

(別紙)

砥部町こぶし食堂指定管理者候補者の選定における配点と審査基準

様式	区分	条例の規定個所 第4条関係				合計	審査のポイント
		第1号	第2号	第3号	第4号		
		平等な利用が確保(食堂にそぐわないため要項に記載なし)	公の施設の効用を最大限に発揮	管理を安定して行う人員、資産等	経費の縮減		
概要調書 (様式2)	有資格者の確保			5		5	こぶし食堂を管理する上で、プラスになると思われる資格を有しているかを比較する。
	同種又は類似業務の実績			5		5	これまでの実績を評価する。(実績なしは0点)
	前年度の業務内容、財政状況			5		5	安定経営のための体力に不安はないかを比較する。(前年度評価なしは0点)
事業計画書 (様式3)	応募の動機			10		10	こぶし食堂の設置趣旨をよく理解し、これから管理、運営していくことに熱意を感じるかを比較する。
	業務に関する基本方針		5			5	施設の設置趣旨をよく理解した考え方や取組となっているか。
	経営に関する基本方針				5	5	経費節減案や、収入確保に関する基本的な考え方を比較する。
	年間の事業計画		5			5	事業の質と量、バランスの取れた計画であるかを比較する。
	飲食代金設定計画		10			10	メニューや料金設定が適正であるかを比較する。
	クレームへの対応			5		5	クレーム及び諸問題への対応体制が妥当であるかを比較する。
	サービス向上と利用促進計画		10			10	峡の館と研修の宿との連携、道の駅エリアの一体感醸成など施設の利用促進につながる企画立案等があるかを比較する。
	職員の配置計画			5		5	管理に必要な職員が配置され、責任体制がとれているかを比較する。
	雇用形態			5		5	職員の配置や運営上適正な職能を有しているかを比較する。
	勤務体制			5		5	勤務時間、休日、ローテーションが適正に計画されているかを比較する。
	人件費			5		5	人件費の計画が適正なものかを比較する。
	職員研修計画			5		5	業務研修、接遇研修など、具体的な取組みを比較する。
	施設管理に関する実施計画			5		5	維持管理が適正に行われるか比較する。
収支計画書 (様式4)	令和6年度収支計画書			5		5	収入、支出全般にわたり計画に無理はないか、現実性はあるかを比較する。
合 計		0	30	65	5	100	

審査、選定の方法

- 1 上の配点は、委員1人あたりの持ち点である。
- 2 その内容が優れている場合に5点、普通の場合に3点、劣っている場合に0点を配点する。1点等の間の配点も可。

(※配点が10点の区分は、それぞれ2倍。)
- 3 応募団体の得点は、すべての選定委員の合計点とする。
- 4 選定委員1人あたり50点(1／2)を最低必要得点とする。最低必要得点を下回った場合は失格とする。